

ベビーリーフで  
子どもが産めるか

業 脳

エゴファーム・アサノ

## 発想力

## Thinking Power



## 少

子化問題が叫ばれて久しいけど、俺が思うに少子化の原点は冷え性の女性が増えているからじゃねえかな。それをクリアしない限り、問題の解決にはならねえと思うよ。冷え性の女性がどうなるかっていったら、卵巣とか女性特有の器官が不具合になるの。うちの畑に遊びにくる若い娘たちも、そんな悩みを持つてるのがほとんどだよ。見ただけでわかるもん。そんで聞いてみると、みんな体を冷やすものを食べてるわけ。「私、サラダをいっぱい食べてます」なんて言うけどさ、わざわざ体を冷やす野菜の集合体を食べてどうすんだよ。日本人がイメージするサラダって、

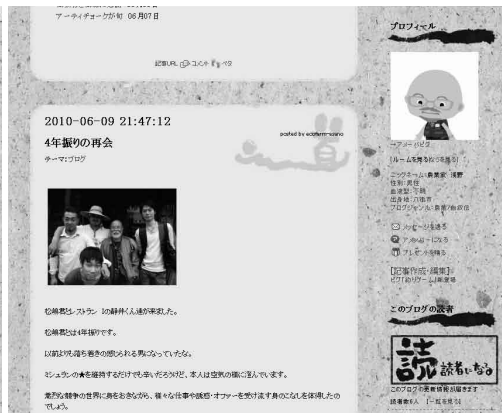
だいたいが生葉っぱと、彩りにブチトマトとかパプリカが入ったものだろ。根菜みたいに体を温めるものはほとんど入ってないじゃん。だからみんなまったく逆のしてるの。野菜を食べてるには違いないけど、食べていい野菜と悪い野菜があるだろうよ。

そんで最近、ベビーリーフなんてくだらないものをつくらせてるでしょ。未成熟の野菜を食べて、なんで成熟した人間ができるのよ。スプラウトだって一部の成分は有効かもしれねえけど、あれだって未熟な野菜じゃん。成長過程の子どもが食べる

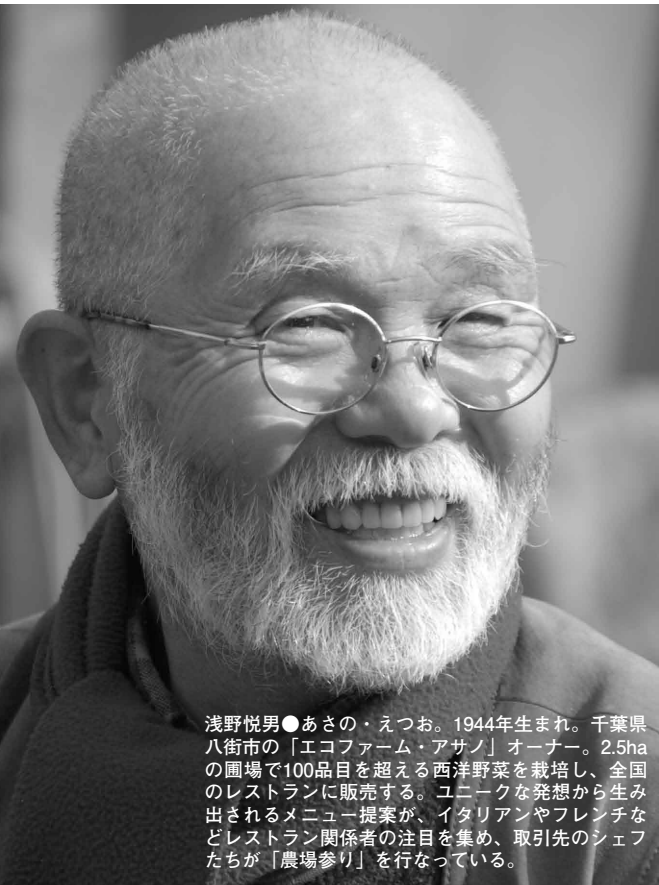
ならいいよ。食べるほうも同じ未熟な年齢だからよ。でも子供を生むことが前提の成熟した女性が食べたって、体のためになるもんじゃないね。子どもを産むための器官を正常に働かせるには、ミネラルが必要なんだよ。そのミネラルのバランスが狂うと、ホルモンの分泌も悪くなるじゃんよ。それでおまけに冷え性でしょ。

だからそういう娘には、とりあえず体を温めるものを食べるって言うてんの。いろんなことを言っても頭がこんがらがっちゃうから、まずはお茶を飲んでるか？って。飲んでるなら、シヨウガを入れて毎日飲めって。たかが一回飲んだって聞かねえよ。でも、それを3日も飲んでいれば、自分の体が温まってくるのがわかる。自分の身をもって実感すれば、続けられるだろ。ただ、この前もシヨウガの健康法が流行ってたけど、日本人は流行りで終わらしちゃうからいけないんだよな。シヨウガがいつて話題になっても、そんなの75日もしちゃえば消えちゃうじゃん。人の噂も75日だけど、噂で終わらせちゃいけないよな。

そんで俺は、若いやつに自分が一番大事にしているものはなんだ？ってよく聞くんだけど、みんな考えちゃうんだよ。で、「お金」とかくだらないこと言うの。じゃあ健康はい



■エコファーム・アサノ  
 オフィシャルブログがオープン！  
 エコファーム・アサノは、これまで商品の卸業務を委託していたルコラステーションより独立し、今年4月より合同会社GO ENを立ち上げて新たなスタートを切っている。新設されたブログでは最新の出荷情報を発信しているので、浅野氏との取引に関心のある方は確認してみるといいだろう。  
<http://ameblo.jp/ecofarm-asano/>



浅野悦男 ●あさの・えつお。1944年生まれ。千葉県八街市の「エコファーム・アサノ」オーナー。2.5haの圃場で100品目を超える西洋野菜を栽培し、全国のレストランに販売する。ユニークな発想から生み出されるメニュー提案が、イタリアンやフレンチなどレストラン関係者の注目を集め、取引先のシェフたちが「農場参り」を行なっている。

# Etsuo Asano's Creative

らねえのかつて聞くと、ようやくく付くわけ。あ、そうだ健康が一番っでさ。自分の体のことを、なんでみんな心配しないのかね。本人だけじゃなく、親や社会を含めて、食べ物をいかに軽視してるかってことよ。学校給食もそうだよ。なんで男の子と女の子が同じものを食わなきゃいけないんだよ。だって男と女で必要な栄養は違うんだよ。小・中学校の9年間も意味のないものを食わされてることになるじゃんよ。すでにそこで間違ってるの。思春期ってことは、これから母親になるための体作りの期間なわけだろ。今の女子児童は、小学校の高学年で生理が始まるんだよ。理屈的には赤ちゃんが生まるってことだけど、まだまだ未熟

なわけじゃん。そんなときに健全な発育をさせるには、ミネラルを正しく摂取させないとダメなの。妊娠できねえような体をつくっておいて、子どもをつくれって言えないよな。いざ出産適齢期になったときに、自然に妊娠できるようにするにはどうしたらいいかってことを、もっと真剣に考えなきゃ。

レストランも女性客が多いんだから、女性を無視したメニューを開発したってダメよ。女性が注目するよなことをやっていかなきゃ誰も寄ってこないね。もうおいしい料理を食べさせるなんか当たり前なんだから。健康な体をつくるためにはそれに見合った食材を選ぶべきだし、その食材を組み合わせたレシピが必要なわけじゃん。それなのに今の農業界じゃ有機栽培がどうのとかくだらないうこと言ってばっかで、健康な体づくりのためのレシピなんて気にしてねえじゃん。

社会ってのは今がよければいいんじゃないなくて、次世代のためにどうするかってのが重要な課題なの。少子化問題ひとつとっても、農家がやれることはいっぱいあるだろ。今回は女性の体と食べ物について話したけど、男にだって問題はある。次回は男と少子化、それと俺が考える「アドルト農業」について話すよ。